

陶原小学校放課後学級

陶原小学校放課後児童クラブとの校内交流型

■校内交流型の概要

小学校1年生から6年生までを対象に、平日は学校授業日の下校時刻から午後5時30分まで、夏休み等長期休業中は午前9時30分から午後5時30分まで、子供たちの遊び場所の提供を行っている。隣の教室には児童クラブが併設しており、子供たち同士の交流ができるようにイベントなどを行っています。

■特徴的なこと・工夫していること

ボランティアの特技を生かして、プログラムを行っています。

大相撲名古屋場所に合わせて、力士の方との交流も行っています。

■校内交流型で実施するプログラム内容

室内：カード遊びや知育玩具など

屋外：学校遊具、ドッチビー、縄跳びなど

■課題

ワンパターンになると、子供もつまらなくなってしまうため、ワンパターンにならないようにすること。また、幅広い学習や体験活動ができるよう、考えていきたい。

場所も図書室に限らず、場所を広げると活動内容も広がると思うので、視点を変えて考えていきたい。

■成果

地域の方の口コミでボランティアも20人以上登録しています。協働活動支援員が地域の方なので、中心となってボランティアの方と一緒に様々な工作や手芸、遊びや取組を考えて行っています。季節感を取り入れた行事やワークショップ、外部講師を招き、絵画教室やABC教室など子供たちが興味・関心をもって楽しみながら参加実施しています。

■活動の様子



■開催状況

週5日

■主な活動場所

図書室・校庭

■参加人数

約10~15人/日

■指導員数

約3日/人